

YA プロジェクト—情報ライブラリーを中高生のサードプレイスへ— 活動予定一覧

	活動日時	活動場所	活動内容
第1回	7月5日(日) 10時～16時30分	パルティセと4階 大会議室 情報ライブラリー 本・ひとしづく	午前：プロジェクト内容説明 役割分担 など 午後：選書ツアー①
第2回	7月25日(土) 13時30分～16時	市民ギャラリー 矢田 第1展示室	ビブリオバトル視察 名古屋市東図書館 「東区高校生ビブリオバトル2026」
第3回	未定	春広堂書店 パルティセと	選書ツアー② 情報ライブラリーの魅力発信など
第4回	8月12日(水) 13時30分～16時	みうら書店	選書ツアー③
第5回	11月29日(日) 13時30分～16時	瀬戸市立図書館1階 集会室	事前リハーサルなど
第6回	12月13日(日) 10時～17時	瀬戸市立図書館1階 集会室	高校生ビブリオバトル2026 交流会(高校生・運営委員・審査員)
第7回	2月中旬頃	瀬戸蔵4階 多目的ホール	活動成果報告会

【知的書評合戦ビブリオバトル】

2007年に京都大学の研究室で発案された書評を介したコミュニケーションゲームで、発表者がお気に入りの本の魅力を5分間で発表し、聴衆が一番読みたくなった本に投票する。ゲーム感覚で高校生等の読書への関心を高める手法として注目されている。

知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト：<https://www.bibliobattle.jp/>



【ビブリオバトル特別審査員】

谷頭和希(たにがしら・かずき)氏

都市ジャーナリスト/チェーンストア研究家/国語科教育研究



「東洋経済オンラインアワード2024」でMVPを受賞。著作に『ドンキにはなぜペンギンがいるのか』(集英社新書)、『ニセコ化するニッポン』(KADOKAWA)、『ブックオフから考える「なんとなく」から生まれた文化のインフラ』(青弓社)がある。テレビ・動画出演は『ABEMA Prime』『めざまし8』など。